



株式会社南紀白浜エアポート R2年度事業計画



南紀白浜エアポート R2年度事業計画

空港活性化 に関する計画

- **目標旅客数:未定(コロナ禍により見通せず)**
 - 定期便(B738機:165席の機材への復便)に向けた航空需要の回復
 - ビジネス需要の獲得(ワーケーション推進、IoT企業誘致、MICE誘致による安定需要の底上げ)
 - 着地型商品の造成強化と旅行代理店との連携による誘客強化
 - 地域からの航空需要の喚起(空港イベント開催や地元旅行代理店と連携した利用促進)
- **エアライン誘致の強化**
 - 定期便:観光需要の回復時期を的確に捉えた復便提案、新しいビジネス需要を獲得するための航空座席数およびリーズナブルな運賃の確保
 - チャーター便:コロナ渦収束タイミングでの誘致を目指したエアライン・旅行代理店への営業継続
 - ビジネスジェット便:富裕層向けサービス拡充による受入環境の整備
- **空港および地域における利便性の向上**
 - 受入体制の強化
 - ターゲット顧客の利便性を向上させるための宿泊・交通・飲食・体験の一気通貫でのおもてなし拡充
 - 県と協力した新ターミナルビル建設業務の推進

南紀白浜エアポート R2年度事業計画

安全・保安 に関する計画

- 航空の安全及び空港の保安を維持・改善
 - セイフティ・セキュリティの両面において安全を確保
 - ・ 制限区域内の**車両事故ゼロ**
 - ・ 空港ビル(クリーンエリア)への**不法侵入事案発生件数ゼロ**
 - 空港スタッフ一体となった安全・保安意識の増強
 - ・ 空港委員会の開催(**年2回以上**)
 - ・ 空港保安委員会の開催(**年3回以上**)
 - 3層の視点からのモニタリングにより、安全保安に関する業務品質を維持・改善
 - 教育・訓練を通じて、トラブル発生時に空港スタッフが迅速・的確に対応できるよう準備